

# Census III – フリー & オープンソース ソフトウェア調査 第三弾

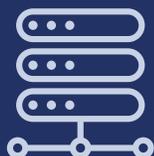
クラウド サービス固有の  
パッケージの使用が増加し  
ており、Census IIではランク付  
けされなかったコンポーネント  
も上位にランクされています。



Python2からPython 3  
への移行が進行中であり、  
互換性のないソフトウェアの新  
しいバージョンへの移行の課題  
が明らかになっています。



Mavenパッケージは引  
き続き広く使用されており、  
NuGetパッケージと  
Pythonパッケージの  
普及も進んでいます。



Census II以降、Rustパッケージ  
リポジトリのコンポーネント  
の使用が大幅に増加しており、  
メモリ安全性の脆弱性に対する業界  
の対応を示しています。

サプライチェーンのセキュリティと  
将来の調査の取り組みを改善する  
ソフトウェア コンポーネントの標  
準化された命名スキーマを  
実装するための有望な取り組み  
があります。



上位50の非npmプロジェクトの  
うち、17%には開発者が1人  
しかおらず、40%には1人  
または2人の開発者がコミ  
ットの80%以上を占めていま  
した。

上位のパッケージの多くは  
個々の開発者アカウン  
トでホストされており、組織  
アカウントよりも保護が少な  
く、粒度も低いことがよくあり  
ます。



レガシー ソフトウェアは  
オープンソース スペースに  
残るため、そのセキュリティは  
代替パッケージと同様に重要に  
なります。

npm、直接のみ、バージョ  
ンに依存しないパッケ  
ージを考慮すると、最も多く使用  
されたパッケージは  
react-domでした。



npm以外の直接的なバージ  
ョンに依存しないパッケ  
ージを検討すると、最も多く使用され  
たパッケージはMavenパッケージ  
org.springframework.bo  
ot:spring-boot-starter-w  
ebでした。



npm以外の直接的なバージ  
ョンに依存しないパッケ  
ージを考慮すると、最も高いラ  
ンク(#51)を獲得しました。



npm以外の直接および間接の  
バージョンに依存しないパッ  
ケージを考慮すると、最も多く使用さ  
れたパッケージは、goパッケージ  
github.com/googleapis/go  
ogle-cloud-goでした。

